

第7回別海町新型コロナウイルス感染症対策庁内連絡会議 会議要旨

日 時：令和2年4月22日（水）午前10時00分～正午

場 所：庁議室

参加者：副町長、教育長、総務部長、福祉部長、産業振興部長、建設水道部長、教育部長
議会事務局長、会計管理者、農業委員会事務局長、監査委員事務局長、病院事務長
別海消防署長（オブザーバー）、総務部次長、保健課長、防災交通課長
防災交通担当主査（事務局） 計17名

会議要旨

・副町長あいさつ

新型コロナウイルス感染症に係る各種要請が、町内経済団体や議員等から上がってきている中、町として何ができるのかを話し合っていきたい。

1 議 題

(1) 渡辺清掃株式会社/道東あさひ農業協同組合から町に提供申出のあった次亜塩素酸水の町民への無償配布について

●4月13日～21日までの配布状況

- ・数量 509.50、延べ 1,019 世帯に配布
- ・22日、渡辺清掃株式会社から新たに原液 600（希釈 2400分）の提供あり

(2) 町議会正副議長からの要望／共産党別海町議団からの要望への対応について

●正副議長からの要望内容は、4月16日対策本部会議での町長の発言のとおり

- ・町から町民に向け、強いメッセージの発信

⇒町長発言を受け、チラシを作成し配布する（町長表明、相談窓口の明示、行動の在り方、町内飲食店の取組周知など）

⇒4/27（月）から町HP・SNS掲示、その後随時、北海道新聞、釧路新聞の朝刊掲載
町内コンビニ配架、

●共産党別海町議団からの要望内容

●副町長対応内容

- ・アルコール消毒液、マスクは調達困難な状況が続いている。マスクは、福祉施設や町内小中学校に優先的に配布したが、町民への配布は現時点で難しい。

① 町からのメッセージチラシ（案）について

●新聞折込日時 4月28日（火）

●ホームページコロナトップページへの掲載

●次亜塩素酸水無償配布場所への設置（掲示）

●広報への折込は時間経過を考慮し、行わない予定

- ・チラシに、帰省中の方や学生等への外出自粛のメッセージを盛り込む。

② 要望に対する各部等からの意見、取組について

- ・アルコール消毒液：170×13=2210、緊急用として保管（保健課）
- ・町内の飲食業、宿泊業の4～5月上下水道料金の減免施策に続き、道が休業要請した対象業種（居酒屋など）や衣料品店、小売店等を含め、今後、3月4月の実績を見て、各種支援策等を早急に検討していきたい。（産業振興部）
⇒大まかに6,000万円程度かかる試算もあるが、議会への説明も含め、連休明けの臨時議会に向け、各種作業を進める。
- ・議会説明のため、町が実施してきたことや、今後実施を予定していることを時系列に整理し示すこと。
- ・非接触体温計は、保健課を通じ教育委員会で、21個注文済み。（8月末納品予定）
- ・就学支援制度の延長への対応を検討中（教育委員会）
- ・国保傷病手当への対応を検討中（福祉部）

(3) 庁舎内の取組及び職場、職員の対応について

① 庁舎内の取組

- 来庁者向け表示
- 事業者向け表示
- 窓口での飛沫防止対策（参考）
・庁舎窓口への飛散防止保護シートの設置を進める。（建設水道部）

② 職場、職員の対応について

- ・職員勤務体制について、交代勤務などが可能か各部署で検討すること
⇒道東あさひ（4/20～5月いっぱい）、大地みらいも既に実施

(4) 各部等からの協議案件、情報提供について

① 建設水道部（公営住宅等入居者の家賃滞納等への対応）

② その他（マスクの状況含む）

- ・マスク：在庫8,000枚＋発注中14,000枚（サージカル10,000枚今月中、その他4,000枚5/1頃）
⇒予備費で対応（保健課）
- ・産業振興部からの情報提供。町外企業からマスク寄付可能の情報を得ている。10万枚用意でき、うち15,000枚は小中学校に寄付、残り85,000枚@40円を購入してほしいとの内容。ただし、信頼できる企業か、品質はどうか等の確認が必要である。継続して確認作業を進める。
- ・すでにアシストから病院に対し、マスク1,000枚寄贈あり。病院でのマスクの在庫13,450枚。使用頻度等の調整で、2～3か月は持つのではと考えている。

③ 教育委員会（所管施設等に係る現状と今後の対応について）

④ 総務部（町HP掲載記事内容／町施設の休館等の対応について）

2 その他

- ① 特別定額給付金（仮称）事業について
 - 実施体制について
 - 平成 21 年の定額給付金給付事務を参考とする
 - 早急に整える必要あり
 - ・横断的かつ速やかに実施作業を進めていく。
- ② 臨時議会の開催について

以上